

講義科目 : 次世代産業実践	単位数 : 2
担当 : 藤枝 律子	学習形態 : 選択科目

講義の内容・方法および到達目標

- ・この講義科目は、コンソーシアムみえに参加する三重県内の高等教育機関の単位互換科目です。三重大学が実施する事前・事後学習及び現地学習に他大学生とともに参加することになります。
- ・学習の内容：本科目においては、航空宇宙産業を中心とした次世代産業の現状を学び、地域資源と結び付ける考え方を理解するための体系的なカリキュラムを用意している。現地学習型のフィールドワークによって 地域課題を主体的に考え、グループワークにおいて専門性の異なる他者と議論し、地域の社会人に対してインタビューを行なうといった一連のプロセスによって、地域イノベーションを実践する人材育成 を目指す。
- ・到達目標：三重県における社会的事象（次世代産業、ものづくり産業など）を深く理解し、関連する諸分野の知識 を統合し、理想的な地域の有り様を探究する。本科目の特徴は合宿型（2泊3日）であり、3～5人のグループワークを通して地域課題（「次世代産業」）を発見し、それについて深い分析・考察を加え、その 成果を効果的に表現する事で、自らの考えを社会に還元する素養を修得する。

授業計画

現地学習（2泊3日）2月中旬

@鈴鹿工業高等専門学校イノベーション交流プラザ

【1日目（座学＋グループワーク）】 10:30：鈴鹿高専集合（男子学生は、イノベーション交流プラザにて宿泊予定） 11:00～12:00：講義1「航空機の歴史概論」13:00～14:00：講義2「産業としての航空宇宙」14:00～15:00：講義3「航空宇宙分野における材料技術」15:00～17:00：航空力学の基礎・ラピッドプロトタイプングの説明・ワークショップの説明 18:00～20:00：次世代産業創出のためのワークショップ

【2日目（見学＋実験）】 9:00：白子駅ロータリーに集合（女子学生と合流）・移動 10:00～12:00：事例見学1（大起産業(株)木曾岬工場） 12:30～：昼食・移動【公用車（バス）】 14:30～17:00：実験① 製作物の飛行試験とデータ収集 @鈴鹿高専体育館 18:00～20:00：ワークショップ（製作物の飛行試験データの分析と構造変更）

【3日目（座学＋発表@鈴鹿工業高等専門学校イノベーション交流プラザ）】 9:30：イノベーション交流プラザ地域交流推進室に集合 9:30～11:30：講演「日本のロケット開発を支えた現場からのメッセージ」 12:30～15:30：グループ発表準備15:30～17:30：グループ発表・ディスカッション・まとめと振り返り18:00解散

《注意》：現時点での学習内容となり、実際の授業実施に際しては受入れ先と調整の上、変更の可能性もある。

事前事後の学修もあり。それぞれ120分

教材・テキスト・参考文献等

必要に応じて紹介する。

成績評価方法

事前学習や現地学習への積極的な参加40%、成果発表30%、レポート30%

受講要件

学生教育研究賠償責任保険(学研災・学研賠)への加入が条件